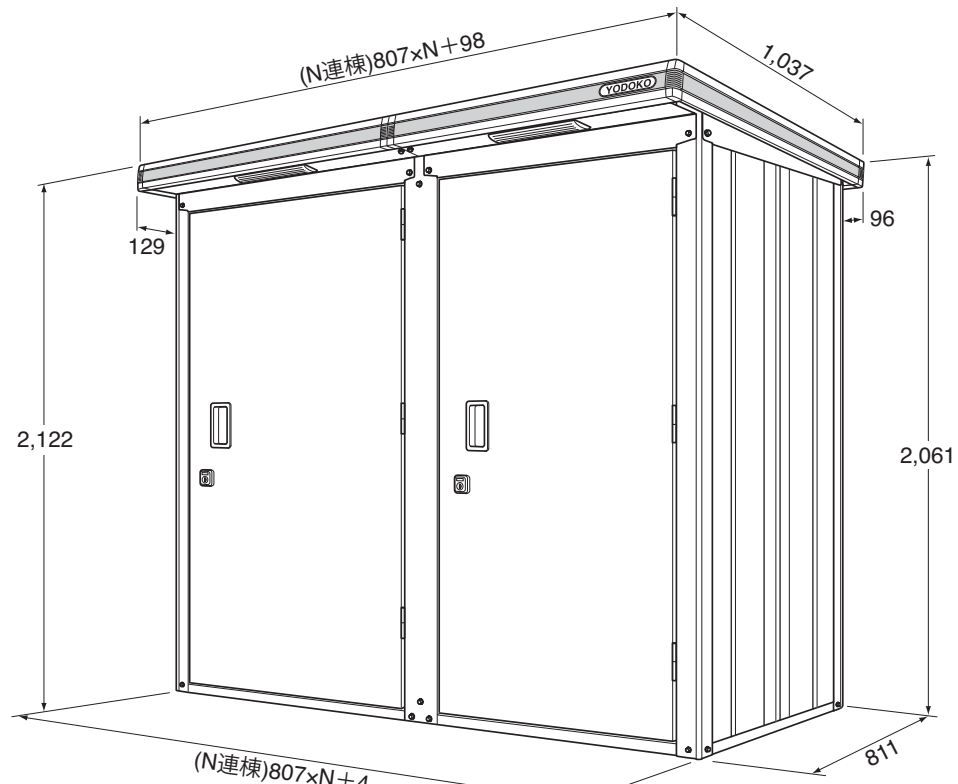


ヨド物置エルモ 連続型

組立説明書 LLC (U) -0808型

このたびは「ヨド物置」をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。
組み立てる前に、この「組立説明書」をかならずお読みください。



鍵は部品箱の中に入っています。
※この組立説明書は「0808型」の2連棟の組立手順を基本に説明しております。

設置場所の制限 ⚠注意

- 建物の屋上には設置しないでください。
- バルコニー等の避難通路にあたる場所には設置しないでください。
- 大屋根からの雨水や雪が、直接物置の屋根に落ちる場所には、設置しないでください。
- 崖のふち・風当たりの強い場所等安全の確認のできない場所には、設置しないでください。
- 給湯器の前には設置しないでください。

組立施工の際には ⚠注意

- アンカー工事等の転倒防止工事を必ず行ってください。

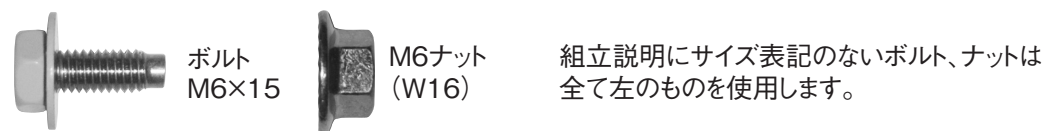
お願い

- 重量物・長尺物は運搬・据付の際に複数人で行い、振り回したり落としたりしないよう注意してください。
- 組立の際には手袋を着用してください。
- 風の強い・日・雨の日は、組立作業をさけてください。
- 高い足場が必要なときは、踏み台・脚立等安定した足場を使用してください。
- 組立後、各部のボルト・金具の忘れやゆるみがないか確認してください。

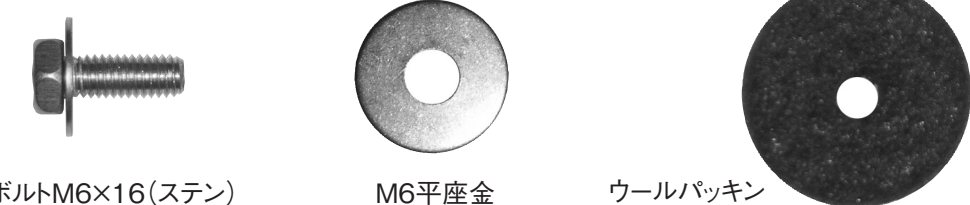
〈施工にあたって〉

1. まず、御注文通りの商品かどうか、別紙の梱包組合せ表で確認してください。
2. 基礎は鉄筋コンクリート製の布基礎とし、施工前に必ず寸法や水平を確認してください。正確でない場合、建付けが悪くなります。
3. 本体寸法を参考にし、組立てに支障のない程度のスペースを確保してください。
4. 部材の共通化のために、実際には使用しない孔のあいている部材がありますので、説明書に従って組立ててください。
5. 部材は、すべて、鋼製ですので手を切らないようくれぐれもご注意ください。〔安全のため必ず手袋を着用してください。〕
6. 組立は必ず、物置に向かって右側から行ってください。
7. 部材名称の右・左は、正面に向かって右側に取付く部材を右、左側に取付く部材を左とします。
8. 部材の組立ては、ボルトの孔を合わせて組立てください。ボルト孔が合わなくなった場合は、ボルトをゆるめ、ボルトの孔位置を合わせてください。
9. 組立が完了致しましたら、鍵、ネームプレート、キーホルダーを施主または現場責任者の方にお渡しください。

使用ボルト一覧



⑨ ⑪ L-屋根板・大左端部と鼻隠し・屋根連結部固定時



⑫ 上枠固定し字アングル取付時

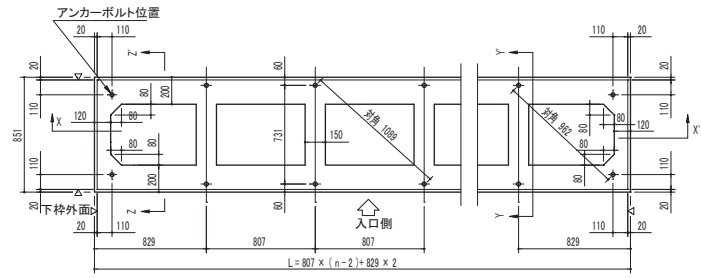


⑬ 蝶番、アームストッパーの取付には、付属のネジを使用してください。

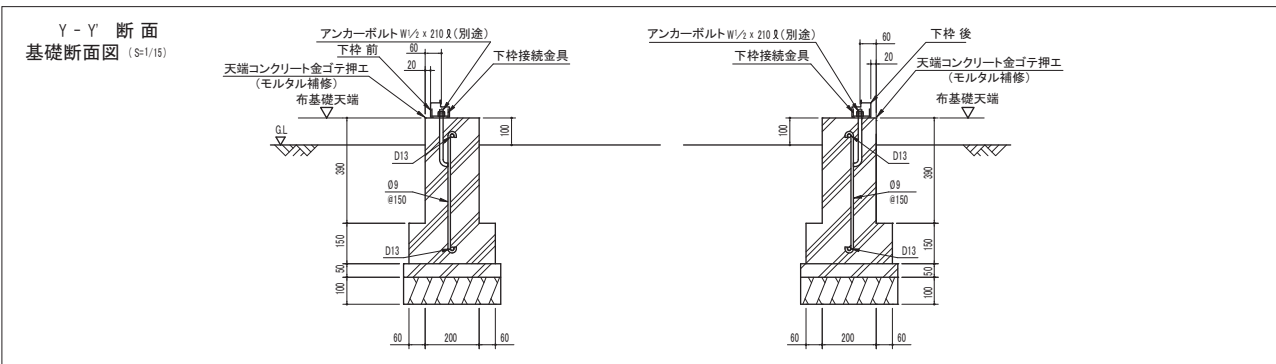
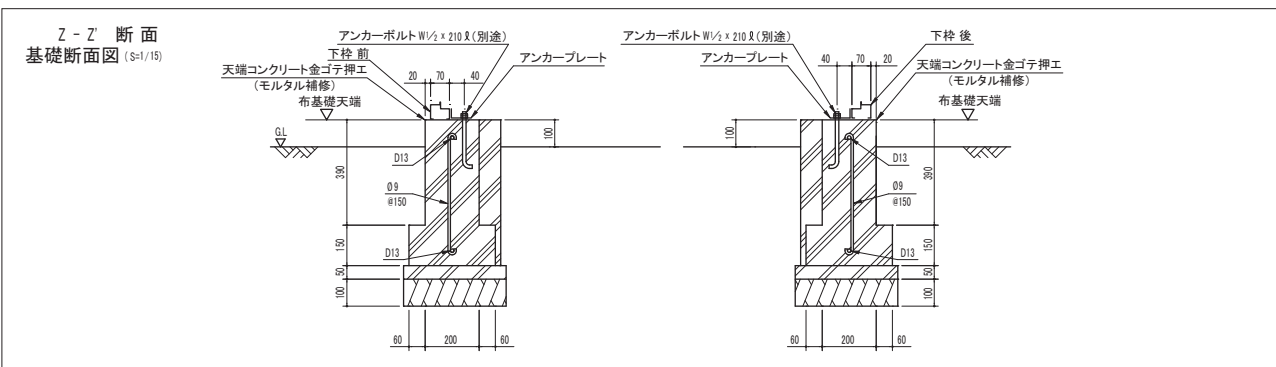
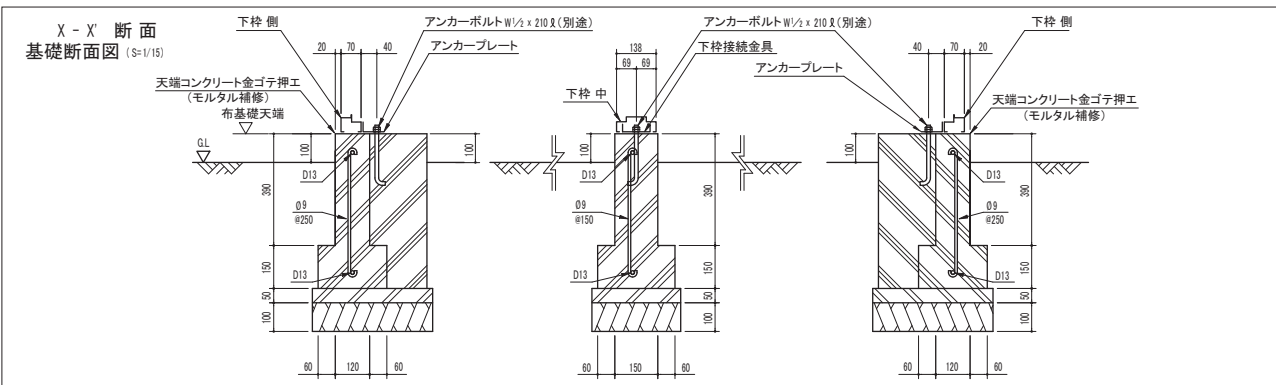
1 基礎施工例（参考図）

- ◎現地の実状にあわせて、設計してください。
- ◎前後の屋根の寸法は左の姿図を参照してください。
左右は本体から47mm出ます。

基礎 伏 図 (p.46)

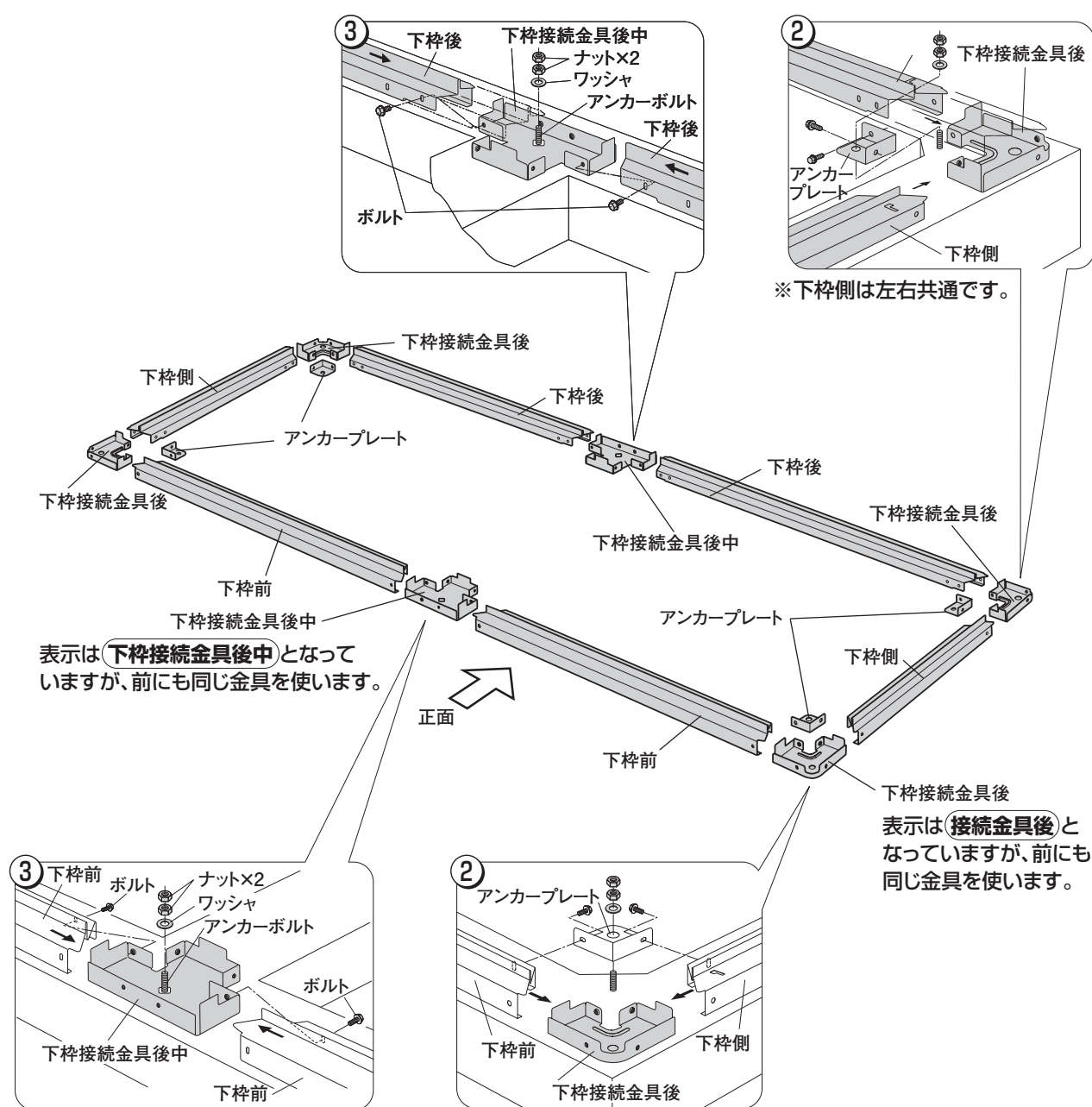


(n=連棟数)



2 下枠の組立（1）

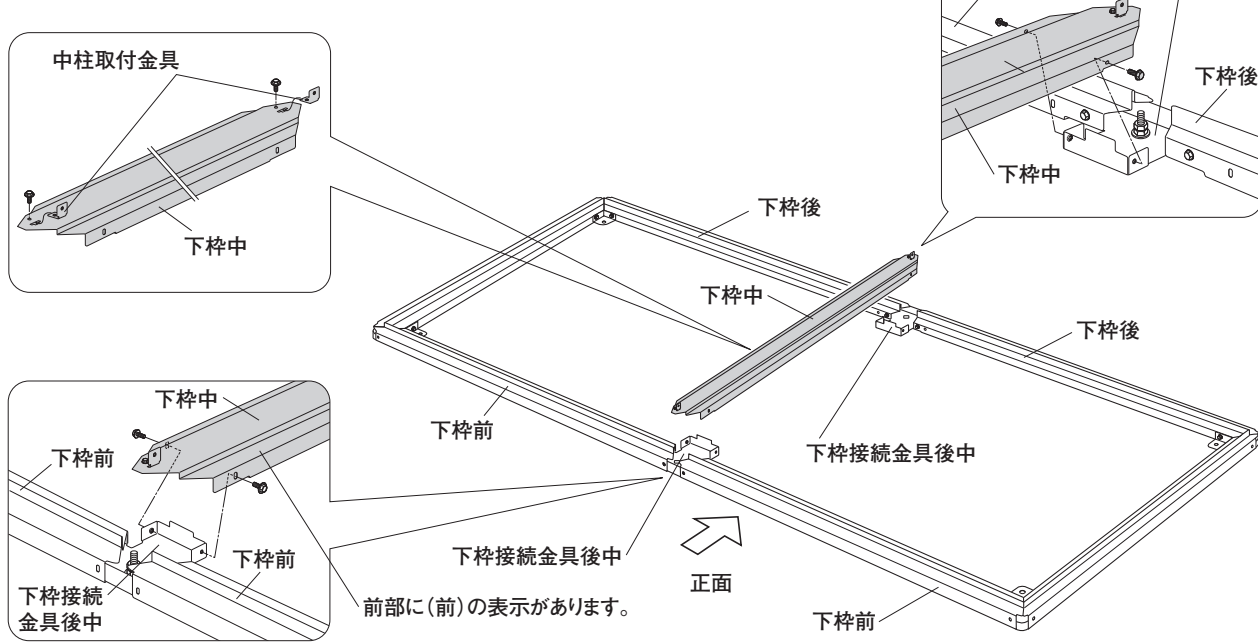
- ①基礎の水平がでているか、アンカーボルト位置が寸法通りか確認してください。基礎の上に図のように部材を並べます。
- ②接続金具後を下枠側および下枠後に差込み、アンカープレートを取付けてボルトで固定します。同時にアンカープレートの孔をアンカーボルトに通してください。前も同様に組み立てます。
- ③下枠接続金具後を下枠後に差込み、ボルトで固定します。同時に下枠接続金具後中の孔をアンカーボルトに通してください。前も同様に組み立てます。
- ④下枠の直角・平行を確認し、アンカーボルトをワッシャ及びダブルナットで締めてください。



⚠注意 水準器を使って基礎の水平を出してください。基礎の水平が出ていないと扉がスムーズに開閉しなかったり鍵がかりにくくなります。

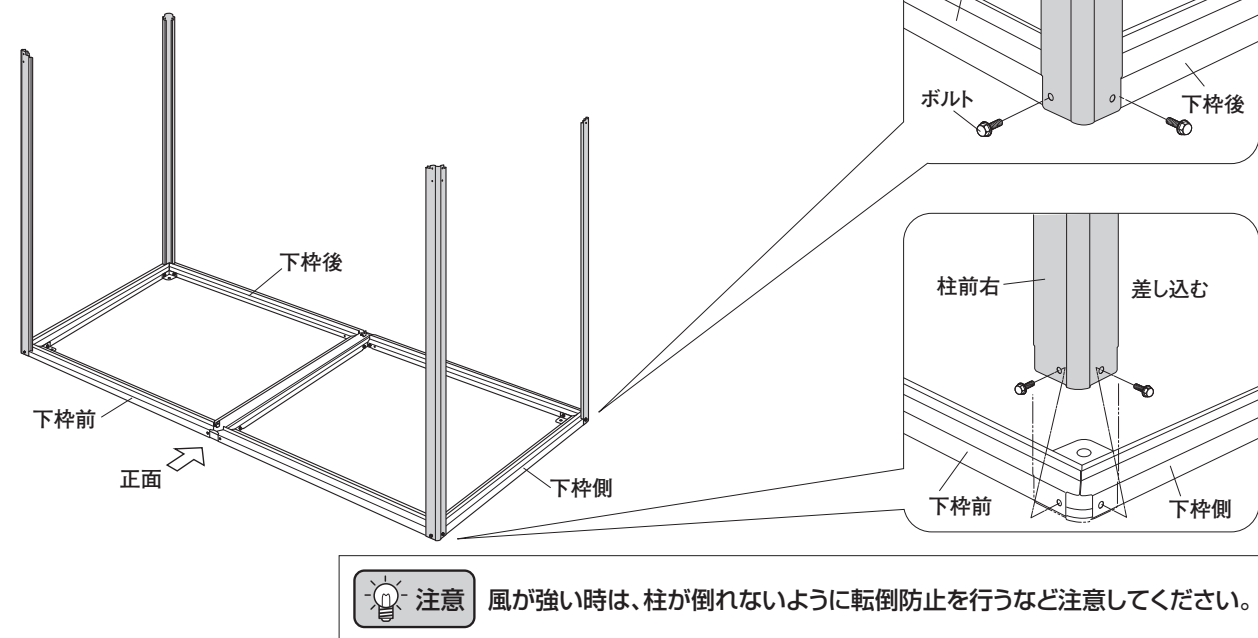
3 下枠の組立（2）

- ①中柱取付金具を下枠中の前後2ヶ所に差込み、ボルトで固定します。
- ②下枠中を下枠接続金具後中に取付けて、ボルトで固定します。
下枠中の前後を間違えないようにしてください。（ラベルを確認してください。）
孔が合いにくい場合は、アンカーボルトを緩めて直角・平行を出し直してください。



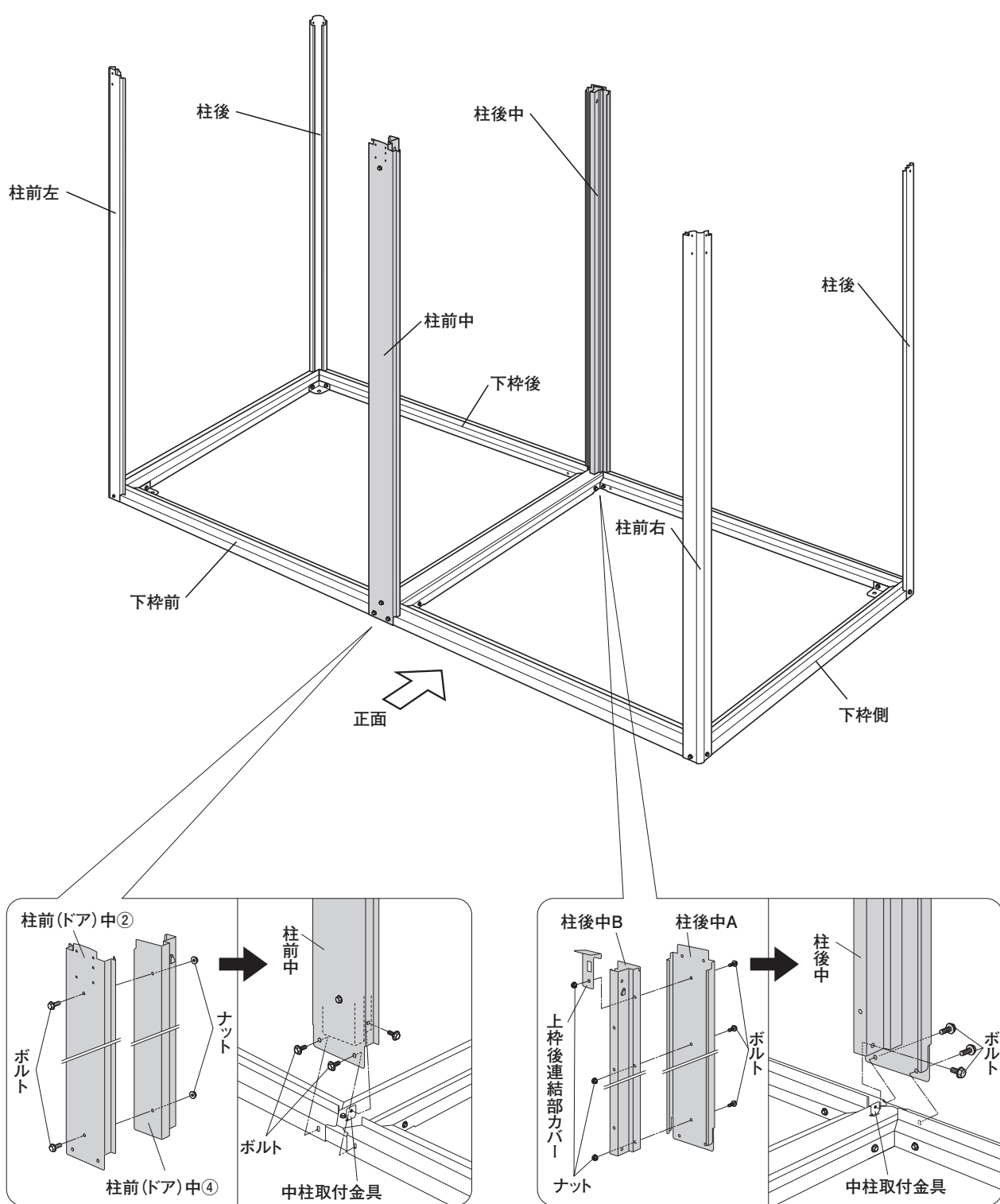
4 柱の組立（1）

- ①柱右の下端を下枠の切欠き孔に差込み、ボルト止めします。
柱左および柱後と同様に立てます。



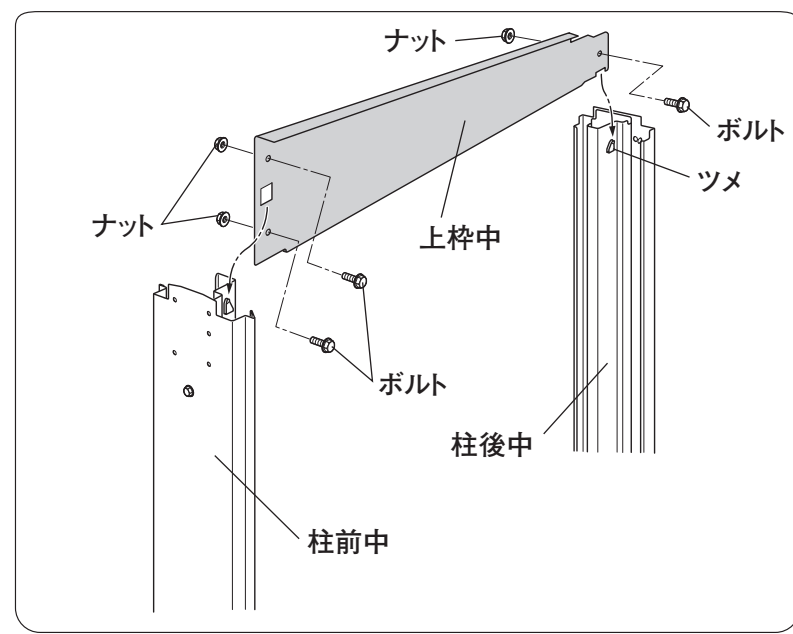
5 柱の組立（2）

- ①柱前（ドア）中②と柱前（ドア）中④をボルト、ナットで固定し、柱前中とします。
- ②柱後中Aと柱後中Bをボルト、ナットで固定し、柱後中とします。
同時に上枠後連結部カバーを上端に取り付けてください。
- ③柱前中、柱後中を、中柱取付金具および下枠にボルトで固定します。



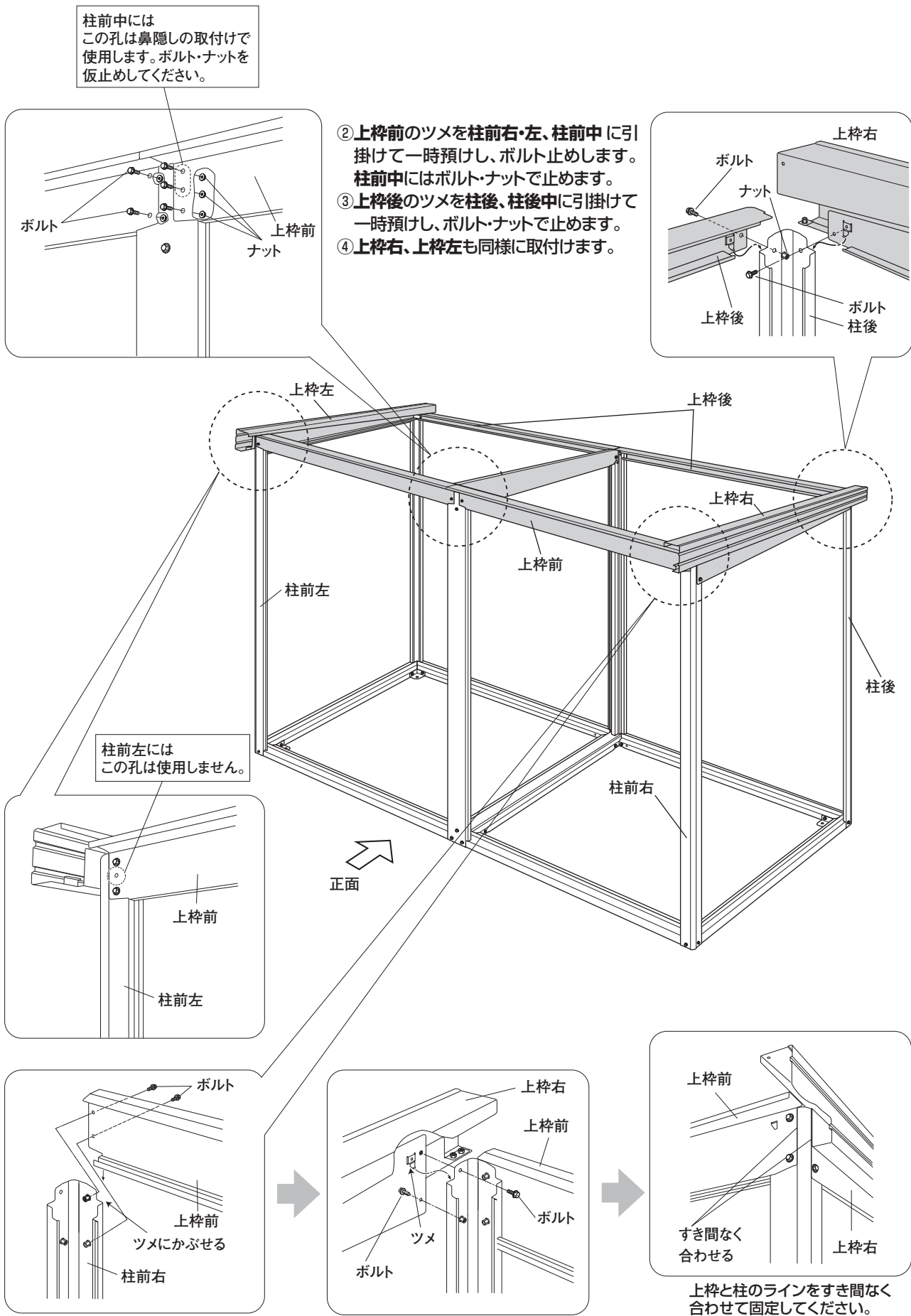
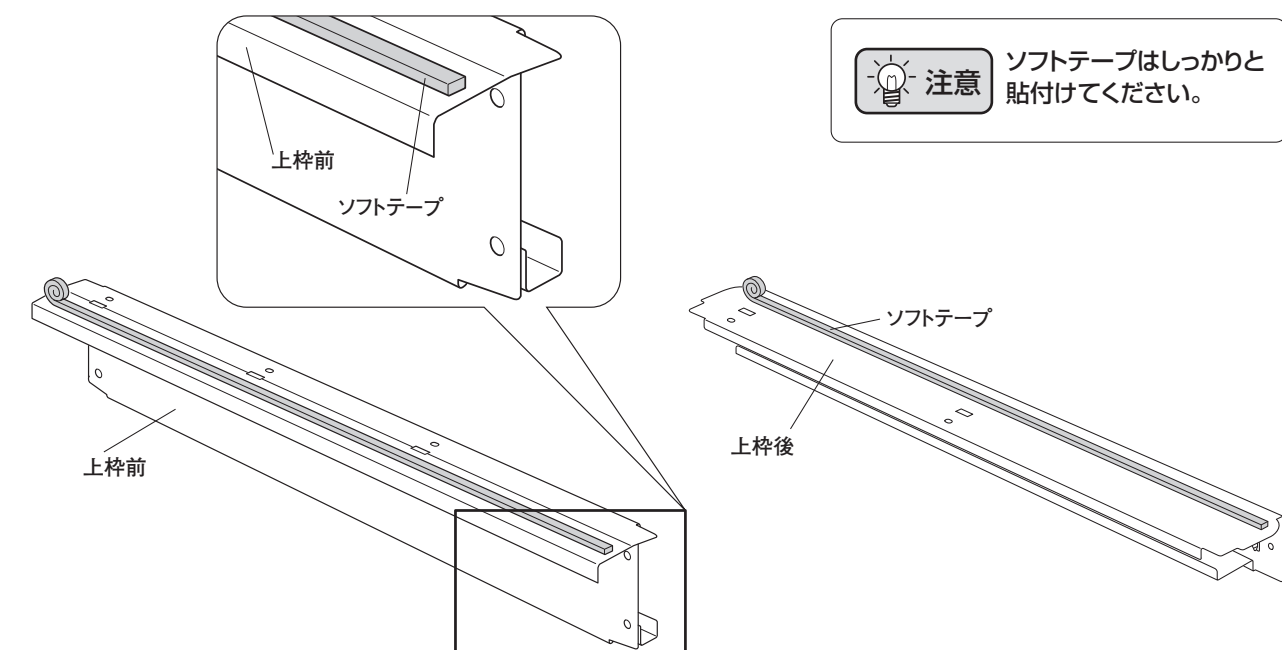
6 上枠中の組立

- ①上枠中を柱前中および柱後中のツメに引掛けて一時預けし、ボルトとナットで止めます。

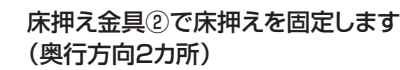
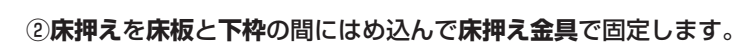


7 上枠の組立

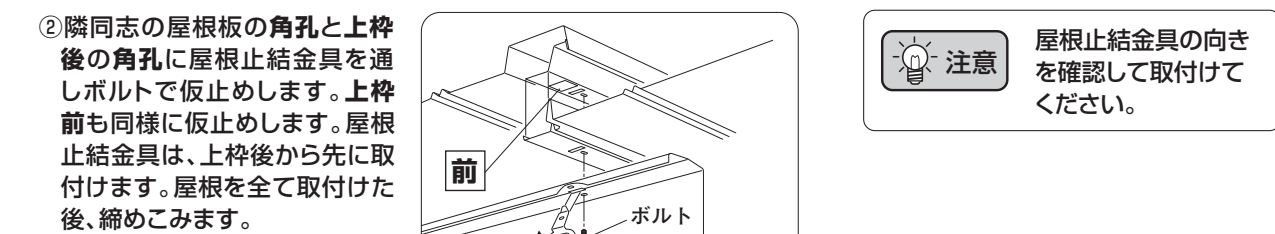
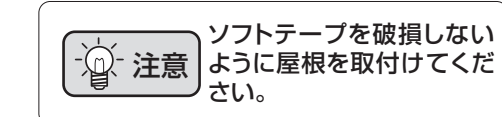
- ①ソフトテープを上枠前および上枠後に貼付けます。



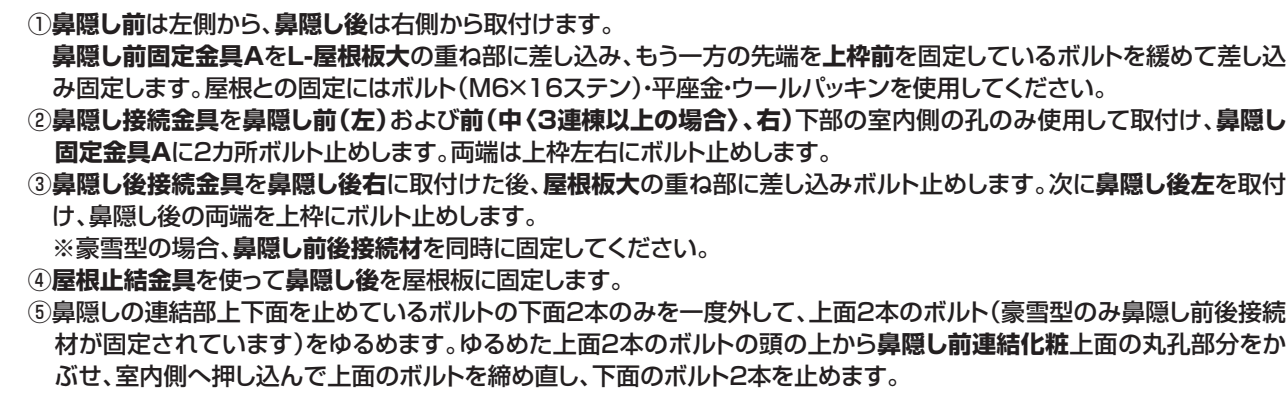
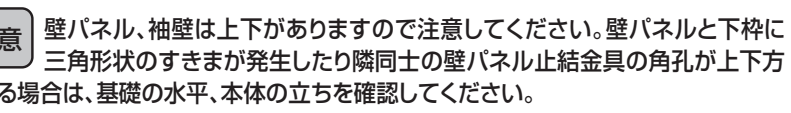
①床板を奥から手前に並べます。
重ね部分を図のようにミゾにはめ込み並べます。



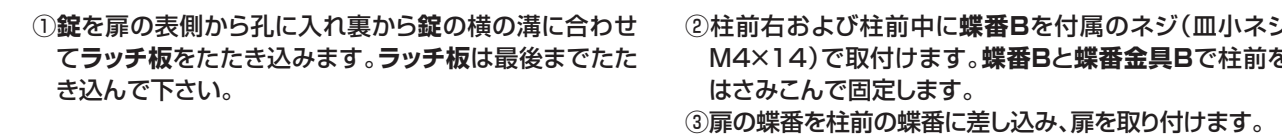
①屋根板は、物置に向かって右端から屋根板小を順に取付けて行き、(部屋と部屋の連結部には、L-屋根板大を使用)左端にL-屋根板大を取付けます。この時前のマークの入っている方を前にします。(屋根板は前側から差し込みます。)



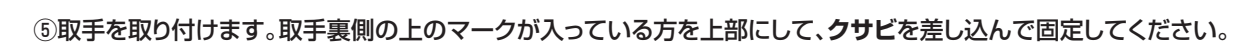
①室内から壁パネル(A壁1種類のみです)をはめ込みます。下を先に入れて、上をはめ込みます。
②上下中央の3ヶ所を壁パネル止結金具でボルト止めします。柱前と固定する側面の箇所は壁パネル止結金具は使いません。



①上枠前と柱前右を上枠固定L字アングルで固定します。上枠前と柱前中も同様に固定します。



④アームストッパーを付属のネジとネジ板で取り付けます。



- ①棚受を図の様に壁パネルの角孔に差し込みます。
- ②棚板を棚受の先端に差し込んでから取付けます。



- ①換気栓をはめ込みます。
- ②取扱説明書に同封の機種名ラベルを上枠左の室内側、上枠中に貼ります。
全ての棟に1枚ずつ貼ってください。
- ③銘板を鼻隠し前右の右端に貼ってください。

